

第 6 4 回 四国老人福祉施設関係者研究大会

～地域を支え、地域と歩む社会福祉法人～

開催要綱

1 趣 旨

社会福祉法人の在り方に関する議論等により、平成 27 年度の介護報酬改定は老人福祉施設にとって大変厳しい結果となりました。

このような状況の中、各自治体では地域包括ケアシステムの構築が進められており、老人福祉施設は、関係機関と連携しながら、地域包括の中核的拠点としてその機能を活かした取り組みを展開させていくことが期待されています。

また、特別養護老人ホームへの入所者は中重度要介護者に限定され、在宅での多様なニーズを生ずる利用者の増加が予想されるなか、科学的介護の取り組み等を通じて介護力を高め、利用者・家族に満足していただける高品質サービスを提供していかなければなりません。

そこで、本研究大会は、四国の老人福祉施設関係者が一堂に会し、制度の現状と課題を整理し、地域を支え、地域から頼られる施設づくりを目指し、介護サービスの質の向上と現場に根ざした制度や経営戦略の構築を目的として開催いたします。

2 主 催

公益社団法人全国老人福祉施設協議会／四国老人福祉施設協議会
香川県老人福祉施設協議会

3 後 援(予定)

香川県、高松市、社会福祉法人香川県社会福祉協議会
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会
四国新聞社、NHK高松放送局、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送

4 期 日

平成 27 年 7 月 28 日 (火) ～ 29 日 (水)

5 会 場

(1) 全体会場 サポートホール高松 大ホール
高松市サポート 2-1 TEL 087-825-5000

(2) 研究部会会場
第 1 研究部会 第 5 研究部会
第 2 研究部会 第 6 研究部会
第 3 研究部会 第 7 研究部会
第 4 研究部会 第 8 研究部会
JR ホテル クレメント 高松
かがわ国際会議場、サポートホール高松会議室

(3) 情報交換会

JR ホテル クレメント 高松
高松市浜ノ町 1 番 1 号 TEL 087-811-1111

6 参加範囲

- (1) 四国 4 県の老人福祉施設役職員及び関係役職員
- (2) 四国 4 県の関係行政機関及び社会福祉協議会関係者
- (3) その他、この研究大会に賛同するもの

7 参加予定人員

1, 000名 (予定)

8 日 程

| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|-------|----|------|------|-------|-------|------|-----|----|-----|-------|-----------|
| 7月28日 | | | 部会打合 | 受付 | 開会・式典 | 基調報告 | 講演Ⅰ | 休憩 | 講演Ⅱ | 宣言・移動 | 会 情報交換 |
| 7月29日 | 受付 | 研究部会 | | 閉会・解散 | | | | | | | |

【1日目】 7月28日 (火)

12:00～13:00 受付

13:00～13:50

開会・式典

◇主催者あいさつ(予定)

- ・全国老人福祉施設協議会会長
- ・四国老人福祉施設協議会会長
- ・香川県老人福祉施設協議会会長

◇表彰

- ・公益社団法人全国老人福祉施設協議会感謝状授与

◇来賓祝辞

- ・香川県知事
- ・高松市長

◇前年度大会処理報告

- ・徳島県老人福祉施設協議会

13:50～14:30

基調報告 全国老人福祉施設協議会

14:30～15:30

講演Ⅰ

- ・講師 厚生労働省

15:30～15:50

休憩

15:50～17:20

講演Ⅱ「改定制度と報酬の課題にどう向き合うか」

- ・講師 淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科
教授 結城 康博 氏

17:20～17:30

大会宣言決議・次年度開催県あいさつ

17:30～

移動・休憩

18:30～

情報交換会

【2日目】 7月29日 (水)

8:30～ 9:00 受付

9:00～12:00

研究部会 (部会ごとに閉会・解散)

9 研究部会

第1研究部会【セミナー】

デイサービス機能積載・3年戦略セミナー

第2研究部会【発表】

人材確保・育成と魅力ある職場づくり

第3研究部会【発表】

養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウスの経営と課題

第4研究部会【発表】

食事サービスと栄養ケアマネジメント

第5研究部会【発表】

認知症ケアの実践

第6研究部会【発表】

重度化対応と個別ケア、看取りケアへの取り組み

第7研究部会【発表】

在宅サービス（通所介護・訪問介護・居宅介護・配食）の実践と課題

第8研究部会【発表】

地域包括ケアの中核施設として

～地域との連携・交流・地域づくりの取り組み～

10 研究部会の運営

- (1) 本研究部会は、現場に根ざした介護保険制度の課題を抱える中、現場で行われている取り組みの現状と課題についての情報共有の場とする。
- (2) 研究部会は、講義・研究発表のほか質疑・ディスカッション等の時間を設けますので、積極的な発言をお願いします。
- (3) テーマについては、若干変更になることがありますのでご了承ください。
- (4) 各研究部会には、助言者・発表者・幹事・記録等を置く。
- (5) 研究部会の報告については、大会終了後、各研究部会幹事の責任において、意見発表以外の会場内の質疑・ディスカッション・助言等を800字以内（Wordデータ）にまとめ、8月末日までに大会事務局あてメールで提出してください。
- (6) 研究部会の事前打合せは、7月28日（火）午前11時から「サンポートホール高松」において開催します。

11 研究部会の発表方法等

- (1) 発表は1人20分以内とし、パワーポイントを用い、視覚的にわかりやすいものとする。
- (2) 各発表者は、発表要旨を6月19日（金）までに各県老人福祉施設協議会にデータで提出すること。
 - ①必ずパソコン（Word）を使用すること。（手書き不可）
 - ②用紙サイズはA4とし、本文は11ポイントで記載し、最大5ページ以内で収めること。
 - ③発表要旨の構成は、「目的（ねらい）・実践方法・結果・考察（まとめ）等」とする。
 - ④発表は、パソコンを使用し、視覚的にわかりやすい発表とする。

⑤利用者の氏名・写真等を掲載する場合は、個人情報の観点から必ずご本人またはご家族の承諾を得ること。

⑥参考文献等を使用した場合は、著作権の観点から必ず本文に記載すること。

(3) 各県老人福祉施設協議会は、発表要旨を6月25日(木)までに大会事務局にデータで提出すること。

12 参加費等

(1) 大会参加者1名につき8,000円とする。

(2) 情報交換会参加者1名につき8,000円とする。

(3) 参加者の旅費・宿泊費については、参加者の負担とする。

13 参加及び宿泊の申し込み

別添の「参加・宿泊・情報交換会申込書」により7月3日(金)までに名鉄観光サービス(株)高松支店にお申し込みください。

14 大会運営委員会

(1) 本研究大会の準備及び運営にあたるため、運営委員会を設ける。

(2) 運営委員は、四国4県の老施協正副会長、担当役員及び香川県・香川県社会福祉協議会・香川県老人福祉施設協議会等の関係者をもってあてる。

(3) 運営委員会の事務局は大会事務局(香川県老人福祉施設協議会)におく。

15 その他

(1) 本研究大会の要綱・記録報告等の資料はすべて各県老人福祉施設協議会あて送付すること。

(2) 参加者の駐車は確保できないので、できる限り公共交通機関を利用し、やむを得ず自家用車を利用する場合には、各自で駐車場を確保すること。

16 問い合わせ先

【大会事務局(大会内容に関する問い合わせ先)】

「香川県老人福祉施設協議会事務局」

〒760-0017

香川県高松市番町1-10-35 香川県社会福祉総合センター内

TEL: 087-861-5611 FAX: 087-861-2664

E-mail roushikyo@kagawaken-shakyo.or.jp

「名鉄観光サービス(株)高松支店」

〒760-0023

香川県高松市寿町1-4-3 高松中央通りビル3階

TEL: 087-822-1621 FAX: 087-822-1628